

ともしび通信

The Light Shines

光はやみの中に輝いている

(ヨハネの福音書 1章5節)



当教会では4つのクリスマス集会を用意しています。ご家族で、お友達と会社の帰りに。どうぞ、お気軽に足をお運びください。お待ちしております。

(牧師 松本俊雄)

- こどもクリスマス会 12月13日(日) 14:00~15:30
- クリスマス I 礼拝 12月20日(日) 10:30~12:00
- クリスマス II 礼拝 12月20日(日) 16:00~17:00
- クリスマスキャンドル礼拝 12月24日(木) 19:30~20:30

町田バプテスト教会
町田市つくしの2-31-4 【TEL】042-796-3822

集会のご案内

教会の詳細はホームページでもご紹介しています。
<http://goodnews194.com>

日曜礼拝

多忙な日々の中で、うつむき加減になっている顔と心。天を仰いで生きる元気を取り戻して下さい。



毎日曜
I AM10:30~11:50
II PM 4:00~5:00

教会学校

幼児から大人まで、クラスに分かれて聖書を学んでいます。どの世代にあっても聖書の学びは生涯の道しるべとなります。



毎日曜 9:00~10:00

水曜礼拝・祈り会

週の半ばの夜、静かに神を礼拝し、メッセージに耳を傾けます。講解説教で順番に学んでいるので聖書を知りたい方に最適です。



毎水曜 19:30~21:00

壮年会

壮年会では聖書の学びと、賛美集会や教会カフェ、日帰り温泉などサークル的な活動もあります。

毎月第2日曜
13:30~15:00



婦人会

日曜午後の集いは個々に抱えている課題を話しあい、喜びも困難も分かち合う、穏やかなひと時です。

毎月第2日曜
13:30~15:00



青年会

大学生から社会人まで、月1回、ともに集まり賛美をし、語り、励まし合い、祈りあう集いの時です。

毎月第2日曜
13:30~15:00



子育てサークルハンナの会

ハンナの会は子育てに疲れたり、悩んでいるお母様に元気を与える会。お子さまはお預かりします。

毎月第3火曜
10:30~13:00
昼食付



トールペイントサークル

賛美とメッセージのひとつとき。花を描きながら心を解放するひとつとき。お茶を飲み、語らうひとつとき。

毎月第1水・金 10:00~12:30



木曜婦人集会

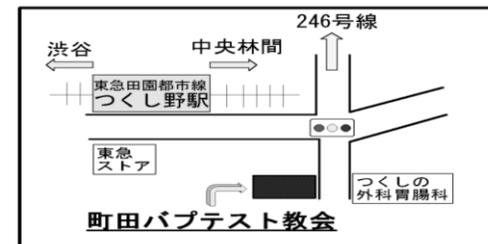
家事、育児、仕事に忙しい女性たちがありのままの自分でいられる場所。希望と勇気が与えられる時。

毎週木曜 10:30~12:00
第2木曜は婦人礼拝



「光が、やみの中から輝き出よ」と言われた神は、私たちの心を照らし、キリストの御顔にある神の栄光を知る知識を輝かせてくださったのです。
II コリント4章6節

- ・集会は参加自由です。お気軽に、お越しください。
- ・質問や相談ごとはどんなことでもお尋ねください。
- ・送迎の必要な方は、ご遠慮なくお申し出ください。
- ・町田市つくし野 2-31-4
- ・TEL&FAX 042-796-3822



編集後記

「ともしび通信 80号」をお届けします。町田バプテスト教会では表紙でもご案内しましたが4つのクリスマスの集いを用意しています。こどもクリスマス会は子どもを中心として家族で楽しめるプログラムです。クリスマスI, II礼拝はクリスマスの意味をお伝えします。そしてキャンドル礼拝は、クリスマスイブの夜ローソクの灯りの中での賛美礼拝となります。



単立 町田バプテスト教会

町田市つくし野 2-31-4 ●<http://goodnews194.com>
042-796-3822 ●[mail:machida@church.email.ne.jp](mailto:machida@church.email.ne.jp)

牧師室より 松本俊雄 牧師

私の心の中には光(善)とやみ(罪)の世界があるようです。その光とやみが互いに戦い、ある時は光が勝って良い人になり、ある時はやみが勝って悪い人になります。

聖書に「私は自分でいたいと思う善は行わないで、かえってしたくない悪を行っていただきます。もし私が自分でしたくないことをしているのであれば、それを行って

いるのは、もはや私ではなく、私のうちに住む罪です。・・・、私は、ほんとうにみじめな人間です。だれがこの死の、からだから、私を救い出してくれるのでしょうか。ローマ書7章19〜24節抜粋」という言葉があります。

それは、努力し、頑張れば頑張るほど自我が強くなり、できない人、努力していない人を裁くようになるからです。そんな私たちを救うために、イエス・キリストはクリスマス

の夜に生まれてくださり、十字架にかけられ、私たちの身代わりとして死んでくださいました。そして、このイエス・キリストを信じる者には、その罪を赦し、永遠のいのちを与えると約束してくださいました。ぜひ、あなたも今年のクリスマス、教会に



「神議論」という言葉があります。その意味は「この世に義なる神がおられるなら、どうして善人が苦しみ、悪人が栄えるのか?また、不幸な事がこんななにか?」と疑問を論じるものです。そして、この疑問は信

者でなくても、多くの方が人生のどこかで一度や二度考えたことがあるのではないのでしょうか。私は今年で信仰を持って50年経ちましたが、この問題に大きな光が与えられました。それは聖書に「そればかりではなく、患難さえも喜んでい

ます。それは、患難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと知っているからです。ローマ書5章3〜5節」とありますが、自分の信仰生活50年の中

で、「その通りだった」と確信できるようになったからです。小さな人生ですが、患難や困難の渦中にある時には、なぜこんな事が起きるのか?なぜ自分だけが?と嘆きや不平不満に陥りますが、後になって考えると、その事を通して、それまでとは違う変えられた自分に気づかされるからです。



私的映画批評
「ブレックファスト・クラブ」
1985年 米作品
松本勇哉

あの無表情は高校生の自分だと思った。いま思い出せば、学校行って部活やって勉強してただけだが、お気楽に見えて映画と同じように私の毎日も、必死だった。あの無表情の顔に自分を投影し引き込まれた。

今年の教会クリスマスマスのテーマは「光はやみの中に輝いている」だ。テーマを聞いて、ピンときた。自分の学生時代が「やみ」だったからかな(笑)この映画、休日朝の5人の登校から始まる。図書館で「自分とは何か」という反省文を書かされることになったのだ。彼らは、スポーツマン、学園女王、ガリ勉、不良、不思議ちゃん

と接点のないグループに属する5人。最初は喧嘩しているだけだったが・・・。事件が起こるわけではなく単純なストーリーだ。だが主人公の一人の顔を見た時、



★オススメ対象者★
高校生、高校生を持つ親、高校デビューに失敗し遅れてきた青春を満喫している方。

レジーナ会
アナタに出会えて嬉しい



Iさんの言葉

増田美香

私の嫁ぎ先は親子3家族の自営業で、そこに御婦人Iさんが勤めておられました。

Iさんは若い時から信仰をもつクリスチャンで、私は結婚当初から一緒に働く中、次第にIさんに心の安らぎを感じるようになり、その方の生活に根ざした信仰をみることに

なりました。私は当然信頼を置くようになり、子育ても含め全般にその方が物心両面で私に心遣いをしてくださる様子に、

世の中の常識とは異なるものを感じるようになっていきました。

それを感じられる言葉の一つに、Iさんはさうりと私に「私がいろいろ美香さんにしてあげてもそれにお返ししようなんて思わなくて大丈夫よ。それより、返そうと思うことがあれば、それを他のだれか必要としている人にしてあげれば良いのよ、出来る時に」と。

その後、私自身も同じ信仰者とされて、その方の行動が信仰から出たものであることがわかりました。私自身も同じように信仰から出る生き方を第一にしたいと願っています。

シリーズ
私のお気に入り

My favorite



小林正孝

青い空と緑の大地の1丁、土いじり。終日、物思いにふける。だれか名付けた、カルチャーセンター。休日には家族同様の鶏(ピヤさん)同伴で、借り農園に遊ぶ。芽が伸び、蕾(つぼみ)はふくらみ、蝶が舞い、小鳥がさえずり、鶏は虫をついばみ、雉が山鳩を狩る。

ファールブル昆虫記シートン動物記に通じる世界なのです。ツグミ、ヒヨドリ、ムクドリ、メジロ、シジュウカラ、セキレイ、シヨウヒタキ

土を掘り返せば、季節ごとに小鳥が来て虫をついばみ、播かない植物が芽を出す。果実は太り、草は枯れる。しかし根があり、命あるものは新しく芽を出し、卵から踊り出してくる。

失業した時、毎日のように畑に行く。畑の先輩がアルバイトを紹介してくれた。資格取得挑戦、畑、アルバイト。期せずして、三本の矢でありました。

二十代の数年間は週末ごとに山歩き。三十代から教会に集うようになり、山の代わり始めた畑も二度、三度場所は変われど、はや三〇年。定点観察の場があります。聖書の言葉、イエス様の業、教会、職場、家族、スコップ一丁で土いじりしながら、終日、思い巡らすのです。